

# 体験授業

平成30年7月22日(日)

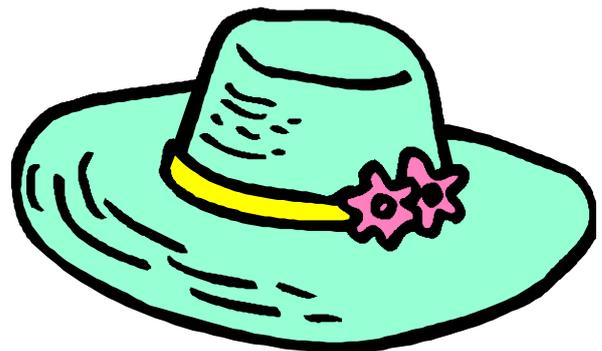


**大学の講義を体験できるチャンス！  
ぜひ聴いてみてください。**

**跡見学園女子大学**

## 文学部

<p>人文学科</p> <p>11:25~12:10 2号館2階2282教室</p>	<p>100年前のヨーロッパを旅する</p> <p style="text-align: right;">教授 石田信一</p> <p>いまから100年ほど前の20世紀はじめ、鉄道や蒸気船といった新たな輸送手段の発達もあって世界の一体化が急速に進みました。ヨーロッパに世界各地からさまざまな物資が運ばれ、人々の暮らしが豊かになっただけでなく、人々の移動や交流もさかんになります。帝都ウィーンを拠点として中央ヨーロッパからバルカン半島に至る広大な領土を支配していたハプスブルク(オーストリア=ハンガリー)帝国の事例を中心に、当時の写真・絵葉書などをまじえて、ヨーロッパの文化的特徴とともに、人々の移動や交流の実態について紹介していきます。</p>
<p>現代文化表現学科</p> <p>13:55~14:40 2号館1階2171視聴覚教室</p>	<p>21世紀にアニメーションはどう変わるのか?</p> <p style="text-align: right;">講師 渡邊大輔</p> <p>「アニメーション／アニメ」は現代、最もポピュラーな文化表現の一つです。日本のアニメも昨年(2017年)、誕生してからちょうど100年の節目を迎えました。しかし、このアニメが21世紀に入る頃から大きく変化してきていることを知っていましたか? この授業では「セル・フィルムからデジタルへ」というメディアの変化に注目して、21世紀のアニメが直面している変化を、動き、表現、上映スタイルなどいくつかのポイントから解説していきます。</p>
<p>コミュニケーション文化学科</p> <p>13:00~13:45 2号館2階2282教室</p>	<p>英語の/l/の発音のコツ教えます。</p> <p style="text-align: right;">准教授 中村 聡</p> <p>英語の/l/をきちんと発音できるようにするためのトレーニングを行います。ご存じのように、英語の音声の中で特に /l/の発音と /l/と/r/の聞き分けを、日本人英語学習者の多くは苦手としています。この授業での練習を通して/l/の発音を体得すれば、ネイティブ・スピーカーの/l/と/r/を聞き分ける力も向上するはずです。英語の発音に自信を持ちたい人、英語を使う仕事に将来就きたい人の参加をお待ちしています。</p>



## マネジメント学部

マネジメント学科  11:25~12:10 3号館1階3155教室	ディズニーランドとマネジメンターチケットの値段はどう決まる？ 教授 山澤成康
	2018年に35周年を迎えた東京ディズニーランド。テーマパーク業界の中では一人勝ちの状態が続いています。ディズニーランドに行くとなぜ、みんな楽しいと思うのでしょうか。それは、ディズニーランドが思い付きで作られたものではなく、その背後にはさまざまな「マネジメント」の工夫があるためです。今回は、「価格戦略」の観点から考えてみます。どうして中高生のパスポートの値段は安くなっているのでしょうか。年間パスポートの値段はどのように決まるのでしょうか。具体的な事例で分析します。

生活環境マネジメント学科  13:00~13:50 花蹊メモリアルホール	忘れられた服が、四季の花ばなにトランスフォーム 准教授 横井由利
	ファッションには私たちを幸せにする力があります。AGC(跡見ガールズコレクション)は、恒例となった環境に優しいファッションショーを学生が中心となり企画いたしました。今年で8回目を迎えるAGCは「四季を彩る花」がテーマです。長年タンスで忘れ去られ眠っていた服やもったいなくて捨てられない服を学生たちの想像と創造力を発揮して、リメイク、リユースして、ファッションが持つハッピーオーラを放つ花をイメージしたAGCにご期待ください。

## 観光コミュニティ学部

観光デザイン学科  13:55~14:40 3号館1階3156教室	ナゾの鉄道を探索する旅に出よう！ 教授 小川 功
	数十万円もの“豪華列車”の旅だけが鉄道旅の魅力ではありません。屋久島の森の中や奥秩父の林にも皆さんの知らないナゾだらけの鉄道が眠っています。サビ付いたレールの素姓が判ると、コミュニティを支えた昔の産業の様子が見えて来ます。ご一緒に非日常の旅へ出ましょう！

コミュニティデザイン学科  11:25~12:10 3号館1階3156教室	人と人をつなぐ道の作り方 准教授 坪原紳二
	今の都市の道路では、歩行者は端を歩き、車が真ん中を走り、自転車はその間を、歩行者・車に迷惑がられながら走っています。これでは道路は、人と人をつなぐどころか分断してしまっています。かつての都市の道路では、歩行者が真ん中を歩き、さらに道の真ん中で立ち話が行われ、子供が遊んでいました。このような、道路の広場としての機能を再生しようとする動きが、世界で少しずつ起きています。カギは、道路空間の各交通手段への分割ではなく、共有(share)です。この授業では、道路空間の共有の、さまざまな事例を映像を交えて紹介します。

## 心理学部

臨床心理学科  13:00~13:45 2号館2階2283教室	「聴く」が持つ不思議な力 教授 宮崎圭子
	「聴く」が持っている力とは？ 実は、我々臨床家(カウンセラー)にとってこの「聴く」は基本中の基本として、繰り返し説かれます。そして、我々臨床家達は日々の実践の中で「聴く」ことに集中します。では、「聴く」にはどのような臨床的な力があるのでしょうか？ 授業ではそれをレクチャーします。「聴く」に関して、非常に著名な作家が文学作品の一つにしています。それも味わってもらいます。臨床心理学ワールドを少し理解できるでしょう。お楽しみあれ！